



薬剂委员会结果报告

2023年5月10日 開催

➤ 薬剂マスタ登録:5月18日予定

1. 新規採用医薬品

商品名	テゼスパイア皮下注210mgシリンジ		
成分名 メーカー	テゼペルマブ(遺伝子組換え) アストラゼネカ株式会社	薬価	176,253円/筒
効能・効果	気管支喘息(既存治療でコントロールできない重症又は難治の患者)		
用法・用量	1回210mgを4週間隔で皮下に注射する。		
分類	劇薬	保管条件	冷所(2~8℃)
製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
使用成績調査 等対象品目	市販直後調査実施中		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓肝機能障害時の注意事項:なし ✓腎機能障害時の注意事項:なし ✓調剤に関する注意事項:投与60分前に冷蔵庫から取り出し外箱に入れたまま室温(25℃以下)保管する、冷蔵庫から取り出した後は25℃以下で保存し、30日以内に使用する ✓レセプト上の注意事項:適応疾患の治療に精通している医師のもとで行うこと ✓その他:なし 		

1. 新規採用医薬品(院外採用)

商品名	小児用ヌーカラ皮下注40mgシリンジ		
成分名	メポリズマブ(遺伝子組換え)40mg	薬価	68,964円/筒
メーカー	グラクソ・スミスクライン株式会社		
効能・効果	気管支喘息		
用法・用量	6歳以上12歳未満の小児に1回40mgを4週間ごとに皮下に注射		
分類	劇薬	保管条件	冷所(2~8℃)
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査等対象品目	特定使用成績調査:小児の気管支喘息に対する調査実施中		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項:なし(体内に広く分布する蛋白質分解酵素で分解されると推定される。) ✓ 腎機能障害時の注意事項:なし(体内に広く分布する蛋白質分解酵素で分解されると推定される。) ✓ 調剤・調製に関する注意事項:室温で最低30分放置、開封後8時間以内に投与、冷蔵庫から取り出した場合は、室温(30℃以下)で外箱に入れたまま保存し、7日以内に使用 ✓ レセプト上の注意事項:既存治療(高用量吸入ステロイド、その他の長期管理薬)へ本剤を上乗せし投与すること ✓ その他:6歳以上12歳未満の小児においては、患者による自己投与は推奨しない(保護者による投与は可能) 		

1. 新規採用医薬品(院外採用)

商品名	ラジカット内用懸濁液2.1%		
成分名	エダラボン懸濁液	薬価	35mL: 96,316.50円
メーカー	田辺三菱製薬株式会社		50mL: 137,595.00円
効能・効果	筋萎縮性側索硬化症(ALS)における機能障害の進行抑制		
用法・用量	1回5mL(エダラボンとして105mg)を空腹時に1日1回経口投与、投与期と休薬期を組み合わせた28日間を1クールとし、これを繰り返す。 第1クール: 14日間連日投与、後14日間休薬 第2クール以降: 14日間のうち10日間連日投与、投与期の後14日間休薬(10日は連日でなくていよい)		
分類	普通薬	保管条件	冷所(2~8℃)
製剤写真	別ページ		
使用成績調査等対象品目	市販直後調査対象		
特記事項	<ul style="list-style-type: none">✓ 肝機能障害時の注意事項: 肝機能障害が悪化するおそれがある。✓ 腎機能障害時の注意事項: 重篤な腎機能障害のある患者に対しては腎機能障害のある患者に対しては頻回に腎機能検査を実施するなど全身管理を徹底すること。✓ 調剤・調製に関する注意事項: 開封前は冷蔵(2~8℃)で保存し、開封後は密栓して室温で保存する。✓ ボトル開封後15日以内に使用する。✓ レセプト上の注意事項: 、2024年3月末日までは、1回14日分を限度として投薬すること✓ その他: なし		

剤型

写真





35ml



50ml



1. 新規採用医薬品(院外採用)

商品名	エンブレル皮下注クリックワイズ用 25mg,50mg		
成分名 メーカー	エタネルセプト ファイザー株式会社	薬価	25mg 0.5mL: 10,755円／カセット 50mg 1.0mL: 21,215円／カセット
効能・効果	既存治療で効果不十分な関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)		
用法・用量	専用注入器に充填し10～25mgを1日1回・週に2回、又は25～50mgを1日1回・週に1回、皮下注射		
分類	劇薬	保管条件	冷所保存
製剤写真	 注射針つき: 27G(両規格とも)		
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査 等対象品目	なし		
特記事項	✓ クリックワイズデバイス(電動デバイス)に装填をして自己注射を行う		
	> ペン型製剤と比べ小さい 薬剤の大きさ エンブレルペン 153mm クリックワイズ用カートリッジ 105.9mm 外箱の大きさ エンブレルペン 56×156×26mm クリックワイズ用カートリッジ 56×113×30mm		 

商品名	エンブレル クリックワイズ		
成分名 メーカー	医薬品注入器／ファイザー株式会社		



製剤写真	<p style="text-align: center;">医薬品注入器(クリックワイズ)</p>  <p>機器の上部</p> <ul style="list-style-type: none"> 液晶ディスプレイ 注射ボタン： <ul style="list-style-type: none"> 電源を入れる 注射を開始する 選択項目を決定する 選択ボタン <ul style="list-style-type: none"> ↑ ↓ 中止/取り出しボタン <ul style="list-style-type: none"> X <ul style="list-style-type: none"> 1秒間押し、カートリッジを取り出す 選択を取り消す <p>機器の底面(注入端)</p> <ul style="list-style-type: none"> カートリッジドア 注入位置を示す青い矢印 皮膚センサー 	<p>▶ 注射手順は3ステップ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>カートリッジを入れる</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>皮膚に押し当てる</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ボタンを長押し</p>  </div> </div>
------	--	---

特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ C151 注入器加算:300点算定可能 ✓ エンブレルクリックワイズ(注入器)は院内で渡す必要あり ✓ 「エンブレル皮下注クリックワイズ用」を装填して自己注射を行う ✓ 耐久期間:使用開始後3年、使用開始から160回投与、または製造後5年のいずれか短い期間 ✓ 練習用カートリッジ1本同梱
------	--



1. 新規採用医薬品

商品名	アートセレブ脳脊髄手術用洗浄還流液		
成分名	脳脊髄手術用洗浄・灌流液	薬価	1,732円/袋(500mL)
メーカー	大塚製薬工場		
効能・効果	穿頭・開頭手術時の洗浄、脊髄疾患手術時の洗浄及び神経内視鏡手術時の灌流		
用法・用量	隔壁を開通して上室液と下室液をよく混合する。術式及び手術時間等により適宜増減するが、上限量は下記を目安とする。 穿頭・開頭手術及び神経内視鏡手術：4000mL 脊髄疾患手術：3000mL		
分類	普通薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
使用成績調査等対象品目	なし	備考	代替削除品：ハルトマン輸液pH8「NP」
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項：なし ✓ 腎機能障害時の注意事項：なし ✓ 調剤・調製に関する注意事項：なし ✓ レセプト上の注意事項：なし ✓ その他：なし 		



2. 新規仮採用医薬品

商品名	レブラミドカプセル 5mg		
成分名 メーカー	レナリドミド水和物 カプセルブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	薬価	8,085.3円／カプセル
効能・効果	多発性骨髄腫、5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群、再発難治性の成人T細胞白血病リンパ腫、再発難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫		
用法・用量	〈多発性骨髄腫〉デキサメタゾンとの併用において、1日1回25mgを21日間連日経口投与、7日間休薬。これを1サイクルとして投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。		
分類	毒薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
粉碎	不可 理由：薬剤曝露で催奇形性のリスクため	分包	不可 理由：RevMateに則った管理が必要
使用成績調査 等対象品目	一般使用成績調査：再発又は難治性のFL及びMZL患者における骨髄抑制の調査（当院対象外）		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項：肝機能検査や肝炎ウイルスマーカーのモニタリングを行うなど、B型肝炎ウイルス再活性化の徴候や症状の発現に注意。B型肝炎ウイルスの再活性化があらわれることがある。 ✓ 腎機能障害時の注意事項：本剤の血中濃度が上昇することが報告されているため、投与量及び投与間隔の調節を考慮し、患者の状態をより慎重に観察し有害事象の発現に十分注意すること。（用量の目安は添付文書を参照） ✓ 調剤・調製に関する注意事項：適正管理手順（RevMate）の手順を順守。 ✓ レセプト上の注意事項：なし ✓ その他：サリドマイド誘導体であり、催奇形性を有する可能性があるため、妊婦又は妊娠している可能性のある女性には決して投与しないこと。適正管理手順（RevMate）の元、手順を順守すること。 		



2. 新規仮採用医薬品

商品名	レナデックス錠 4mg		
成分名 メーカー	デキサメタゾン錠 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	薬価	167.8円／錠
効能・効果	多発性骨髄腫		
用法・用量	40mgを1日1回、4日間経口投与する。投与量及び投与日数は、患者の状態及び併用する他の抗悪性腫瘍剤により適宜減ずる。		
分類	普通錠	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真	PTP・包装写真	
粉砕	不可 理由: 抗悪性腫瘍薬の院内取り扱い指針にて危険度Ⅱ	分包	可
使用成績調査 等対象品目	なし		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項: 本剤の投与期間中及び投与終了後は継続して肝機能検査値 や肝炎ウイルスマーカーのモニタリングを行うなど、B型肝炎ウイルス増殖の徴候や症状の発現に注意すること。 ✓ 腎機能障害時の注意事項: 症状が増悪するおそれがある。(腎不全) ✓ 調剤・調製に関する注意事項: なし ✓ レセプト上の注意事項: なし ✓ その他: なし 		

2. 新規仮採用医薬品

商品名	アザシチジン注射用150mg「オーハラ」		
成分名 メーカー	アザシチジン 大原薬品工業株式会社	薬価	23,138円／バイアル
効能・効果	骨髄異形成症候群、急性骨髄性白血病		
用法・用量	75mg/m ² を1日1回7日間皮下投与又は10分かけて点滴静注し、3週間休薬する。これを1サイクルとし、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。		
分類	劇薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査 等対象品目	なし		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項：転移性癌による広範な腫瘍病変を有する患者（特に血清アルブミン値<3.0g/dLの患者）に対し本剤を投与中、進行性肝性昏睡により死亡に至った例が報告されている。 ✓ 腎機能障害時の注意事項：重度の腎機能障害患者（クレアチニンクリアランスが30mL/分未満）にアザシチジン75mg/m²を1日1回5日間注2）皮下投与したときの1日目と5日目のC_{max}及びAUCは、腎機能正常患者（クレアチニンクリアランスが80mL/分以上）と比べて1日目はそれぞれ1.4倍及び1.7倍、5日目は1.1倍及び1.4倍であった¹²⁾（外国人データ） ✓ 調剤・調製に関する注意事項：5%ブドウ糖液、ヘタスターチ及び重炭酸塩を含む溶液とは配合禁忌である（本剤の分解を促進する可能性がある） 		

2. 新規仮採用医薬品

商品名	モビプレップ配合内用剤		
成分名	ナトリウム・カリウム・アスコルビン酸配合剤	薬価	1,730.1円/袋
メーカー	EAファーマ株式会社		
効能・効果	大腸内視鏡検査、大腸手術時の前処理における腸管内容物の排除		
用法・用量	溶解液を1時間あたり約1Lの速度で経口投与、溶解液を1L投与した後、水又はお茶を約0.5L飲用する。排泄液が透明になった時点で投与を終了し、投与した溶解液量の半量の水又はお茶を引用する。溶解液2Lを超える投与は行わない。		
分類	普通薬	保管条件	室温保存
製剤写真			
	本体写真		PTP・包装写真
使用成績調査等対象品目	なし		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 肝機能障害時の注意事項:なし ✓ 腎機能障害時の注意事項:体液/電解質異常を起こすおそれがある ✓ 調剤・調製に関する注意事項:大室と小室に分かれており、使用時には二室の成分を水に混合・溶解し、1袋全量を約2Lの溶解液とした後投与すること ✓ レセプト上の注意事項:なし ✓ その他:脱水を起こすおそれがある患者は積極的に水分を摂取する 		

3. 検討事項

① 院内採用品の切替について

採用中止医薬品	切替医薬品	理由
シスプラチン注「日医工」 10mg/50mg	シスプラチン注「マルコ」 10mg/50mg	販売中止のため納品可能なメーカーへ切替
インドメタシン外用液1%「日医工」	インテバン外用液1%(先発品)	販売中止のため納品可能なメーカーへ切替
パクリタキセル点滴静注液 30mg/100mg「ホスピーラ」	パクリタキセル注30mg/100mg 「NK」	進行または再発の子宮頸癌に対する用法のうち、「F法」の適応が「NK」にしかないため

② 院内採用品の後発品切替・規格追加

先発品	アドリアシン注用10
後発品 (切替)	ドキシソルビシン塩酸塩注射液10mg・50mg「サンド」

③ 院内採用品の採用削除

薬剤名	セフロニック静注用1g
-----	-------------